

第6学年 社会科学学習指導案

日時 令和3年11月8日（月曜日） 6校時(14:30～15:15)
学年 第6学年（24名）
授業場 第6学年竹組 教室
指導者 竹中 紀章

1 単元 近代国家を目ざして

2 単元の目標

- 日本の国力が充実するにしたがって国際的地位が向上し、不平等条約が改正されたことについて理解するとともに、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 条約改正に向けた取組の特色、出来事と人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を身に付けるようにする。
- 条約改正に向けた取組について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通じて、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

3 単元の評価規準

知識・技能	○世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露戦争、科学の発展などを理解している。 ○日本の国力が充実し国際的地位が向上することによって、不平等条約が改正されたことを、年表や図表などにまとめている。
思考・判断・表現	○世の中の様子などに着目して、問いを見出し、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露戦争、科学の発展などについて考え、表現している。 ○条約改正と、大日本帝国憲法の発布、日清・日露戦争、科学の発展などを関連付けたり総合的に考えたりして、このころの世の中の様子について、適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	○条約改正に向けた取組について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

4 単元について

(1) 子どもの実態と培いたい資質・能力について

本学級の子どもたちは、これまでの歴史学習において、歴史的な事象を根拠によりよい社会や国家のあり方について考えてきた。例えば、「大陸に学ぶ国づくり」では、「あなたが聖徳太子なら、平和な世の中にするために、どの政策を人々にアピールするか考えよう。」と問い、選択・判断させることで自分の考えを主張し、聖徳太子の目ざした国づくりについて考えを深めた。また、本校の研究として三層六段階のどの段階でも選択・判断ができるよう判断の問いを工夫したり、毎時間振り返りをさせたりしてきた。歴史的な事象を様々な立場に立って、多角的に考えることができる子どもが増えてきている。

本単元では、「条約改正を実現するために、日本はどれに一番力を入れたのだろう。」「世界に通用する産業や科学が発展することで、日本は素晴らしい国になったといえますか。」などの判断場面を設定する。そうすることで、課題の解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、自分の考えたことやその根拠を説明したりそれらを基に議論したりする力を養いたい。

そして、このような学習を積み重ねることにより、自分たちもこれからの歴史の担い手となり、平和で民主的な国家及び社会を築き上げる一員であるという自覚を養い、考えを深められる子どもを育てたい。

(2) 教材について

本単元では、ノルマントン号事件をきっかけに起こった、日本の条約改正への取組を学習する。条約改正という悲願を達成するために、様々な取組を行う政府の立場と、民主主義の在り方や戦争への不満をもつ国民の立場になって選択・判断していく。加えて「外国から見れば、政府の取組のどれに力を入れたら近代化したと納得するかな。」と問うことで、外国から見た日本という新たな視点をもつことができ、意見の対立が起こったり、葛藤の場面が生じたりし、活発に意見を出し合う事ができる。そのなかで、立場が変わるたびに根拠をはっきりと示し、相手と自分の意見を比較することで、議論する力を養うことができる。また、日本のこれからのさらなる発展に必要な政府の取組についても考えさせることで、我が国の将来を担う国民としての自覚を養う事ができる教材である。

(3) 単元の構造図

〔学習指導要領との関連〕 第6学年 内容(2)

【知識・技能】

(コ) 大日本帝国憲法の発布、日清・日露戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解すること。

(シ) 遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること。

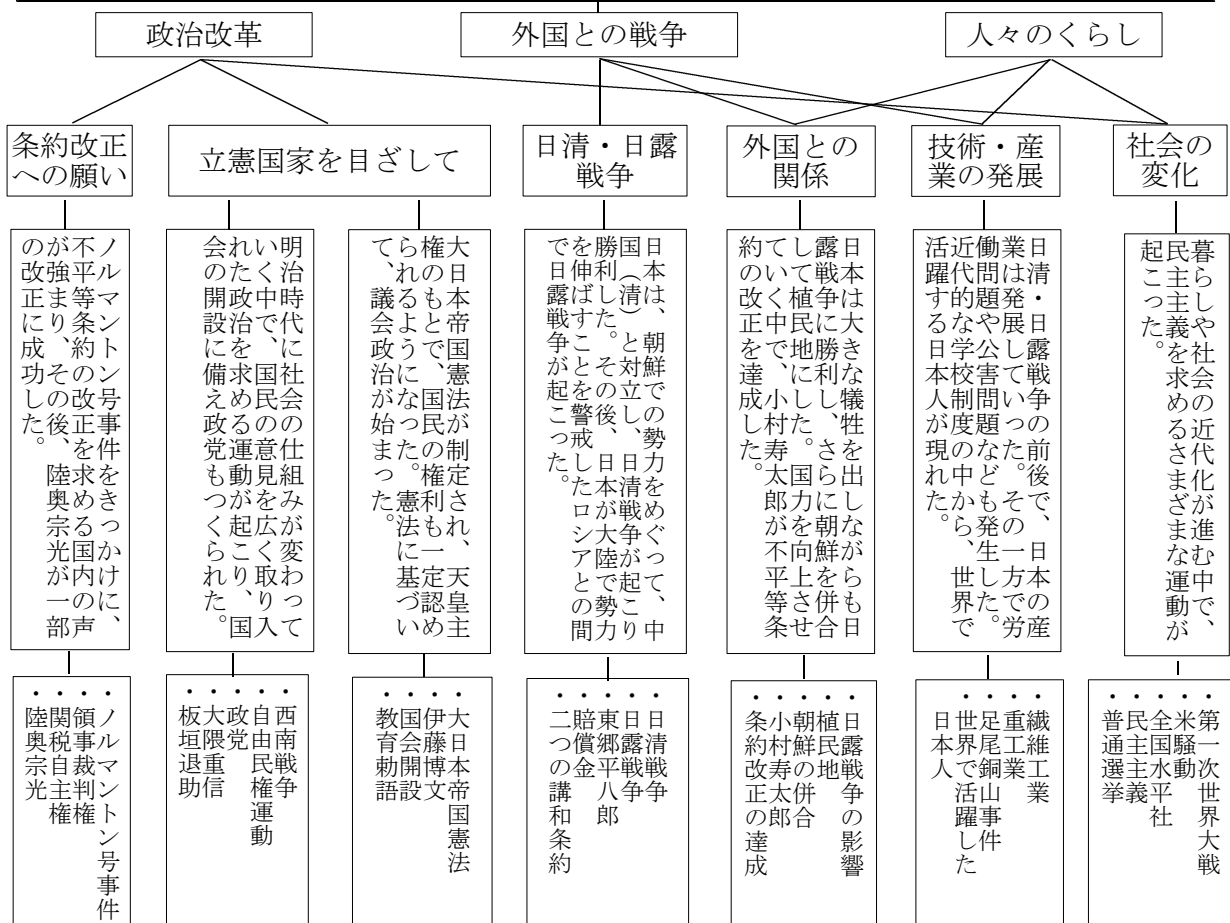
【思考力・判断力・表現力等】

(ア) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

【中心概念】 我が国の産業や科学・文化の発展と国力の充実にもなあって、日清・日露戦争に勝利し、国際的地位が向上したことで条約改正が達成されたが、他方で、産業の発展は人々の生活や社会に大きな変化をもたらした。

世の中の様子 人物の働き

【単元の学習問題】 日本はどのようにして近代化し、条約改正を実現することができたのだろうか。



5 指導計画 (全8時間)

□…学習問題 □…本時のめあて ◆…主な評価 □…次時につながる思考 ○…指導・支援

段階	活動と主な評価	子どもの意識の流れ	指導・支援
問題をつかむ	①ノルマントン号事件について調べ、不平等条約の改正を求める人々の思いを考え、学習問題を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人が亡くなっているのに、条約があるからと言って無罪なのはおかしいよ。 ・この不平等条約は、絶対に改正しなくてはならないよ。 ・条約改正のために、日本はどんな取組を行ったのだろう。 ・条約改正にどうして50年もかかったのかな。 	(資)ノルマントン号の風刺画 (資)条約改正までの年表 風刺画や年表の資料から、不平等な条約の影響や、条約改正までの政府の動きについて捉えられるようにする。
	日本はどのようにして近代化し、条約改正を実現することができたのだろう。		
調べ方をたてる	②学習問題に対する予想を考え、学習の計画を立てよう。(本時) ◆明治政府が行った改革や年表をもとにして、条約改正を実現させるためにはどのような取組をすればよいかについて、自分の考えを表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・政治の仕組みを変えたと思う。五箇条の御誓文では、国民の意見を聞いているとはいえなかったで、憲法を作ったり、国会を開いたりして、国民が政治に参加できるようにしたんじゃないかな。 ・外国に負けないように強い軍隊を整えて、外国との戦争に勝ったんじゃないかな。 ・この時代の工場の機械や技術者は外国に頼っているので、日本人も機械を作れるように技術力を高めたんじゃないかな。 明治政府は、さらにどのような政治の改革を行ったのかな。(政治の改革)【A】 外国と戦争をすることで、どのような影響があったのかな。(外国との戦争)【B】 産業や科学技術はどのように発展していったのかな。(技術・産業)【C】	(資)明治政府の政策をまとめたもの (資)ノルマントン号事件の風刺画 (資)条約改正までの年表 「条約改正を実現するために、日本はどんなことに一番力を入れたのだろう。」と問うことで、この後の明治政府の取組を予想し、今後の学習に意欲がもてるようにする。 出てきた意見を観点ごとに分類・整理して板書することで学習の見通しを立てることができるようにする。
	③自由民権運動や西南戦争について調べよう。	明治政府は、さらにどのような政治の改革を行ったのだろう。【A】 <ul style="list-style-type: none"> ・士族たちは、明治政府に不満をもち戦争を起こしたけれど、政府の新しい軍に負けてしまったんだね。 ・自由民権運動によって、国民も政治に参加したいという思いが広がっていったんだね。 ・政党もできて、今の国会に少しずつ近づいているね。 日本はどのようにして国会を開けるよう仕組みを整えたのかな。	(資)自由民権運動の演説会の絵図 自由民権運動の絵図の吹き出しに入れる台詞を考えることで、当時の人々の不満や政治に求めている願いを捉えさせる。
調べたしかめる	④明治政府はどのようにして近代国家の政治の仕組みを整えたのか調べよう。	明治政府はどのような憲法をつくったのだろう。【A】 <ul style="list-style-type: none"> ・今の憲法と違って、主権は天皇にあるんだね。 ・選挙が始まったけれど、一部のしか投票権をもつことができなかったんだね。 ・近代的な政治の仕組みは整ったけれど、これだけでは外国から認められないと思う。 日本は外国とどのようにして戦争したのかな。	(資)大日本帝国憲法の条文の一部 当時の投票の絵図 現代の憲法と比べさせることで、主権が天皇にあることなど、大日本帝国憲法の特徴を捉えられるようにする。
	⑤日清・日露戦争の経緯や結果から、外国との関係がどのように変化したか調べよう。	日清・日露戦争は、どのようなできごとだったのか調べよう。【B】 <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争では、勝利することで講和条約を結び、多額の賠償金などを手に入れることができたんだね。 ・日露戦争は、日清戦争と比べてお金がたくさんかかったり、たくさんの人たちが亡くなったりしてしまったよ。 外国と戦争をすることで、どのような影響があったのかな。	(資)日清戦争の風刺画 日清・日露戦争の経緯の図表 ベン図を活用することで、二度の戦争の共通点と相違点を比較させ、戦争が条約改正にどのような影響を与えたのかを捉えられるようにする。
	⑥日露戦争が、外国との関係や社会にどのような影響を与えたのかについて調べよう。	戦争の後、日本と外国との関係は、どのように変わったのか調べよう。【B】 <ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争では、多額の費用がかかり増税したため、人々の暮らしは苦しくなったんだね。賠償金も得られず、国民からの不満の声も挙がったよ。 ・朝鮮を植民地にし、さまざまな政策を行ったけど、朝鮮の人々から日本の支配に反対する運動も起こったよ。 ・戦争に勝利し、小村寿太郎の交渉が上手くいったことによって、条約改正が達成されたよ。 産業や科学技術はどのように発展していったのかな。	(資)二つの戦争での戦死者と戦費のグラフ 与謝野晶子のうた 二つの戦争の影響を、政府や国民、欧米や朝鮮の人々など、様々な立場で考えることで戦争によって外国との関係が変化し、条約改正も実現できたことを捉えられるようにする。
	⑦日本の産業の発展や世界で活躍した日本人について調べよう。	日本の産業や科学技術はどのように発展していったのだろう。【C】 <ul style="list-style-type: none"> ・近代的な設備をもつ八幡製鉄所をつくることで、重工業も発達したんだね。 ・科学が発展し、医学では世界をリードする人も日本人の中から出てくるようになったね。 ・産業は発達したけど、厳しい労働者問題や公害問題も出るなど新たな課題も出てきたね。 人々の暮らしや考え方はどのように変わっていたのかな。	(資)田中正造と足尾銅山 北里柴三郎・志賀潔・野口英世などの資料 「世界に通用する産業や科学が発展することで、日本は素晴らしい国になったといえますか。」と問うことで、発展の陰にあるさまざまな問題を捉えられるようにする。
⑧日本の国民の暮らしの様子や社会の動きについて調べよう。	人々の暮らしや考え方はどのように変わっていったのだろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・人々の都市での暮らしは、近代的なものになっていったんだね。 ・女性の地位向上をめざす運動や差別をなくす運動、普通選挙を求める運動など、平等な社会を求める動きが盛んになっていったんだね。 どの政策が条約改正に効果があったのかな。	(資)米騒動の絵図・人々の運動の様子 なぜ人々が運動を起こしたのかについて考えさせることで暮らしや考え方が近代化し、民主主義による平等な社会を求める運動が広がったことを捉えられるようにする。	
みんなで考え話し合う	⑨条約改正を実現させるために、何の影響が大きかったかを話し合い、次の時代に必要なお取組について考えよう。	条約改正を実現するために、日本はどのような取組を行ってきたのだろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・憲法だと思う。憲法を作ることで、アジアで最初の立憲国家となり、外国に文明国家だとアピールできたから。 ・戦争だと思う。中国やロシアなどの大国に日本が勝利することで、日本の強さを示すことができたから。 ・科学の発展だと思う。医学、化学、物理学などの分野において世界で活躍する日本人が現れ、世界に影響を与えたから。 ・日本の国力が高まったけど、国民の暮らしや選挙権への不満など、新しい課題もたくさんある。 いろいろな政策を行うことで、条約改正を達成することができたけど、課題も残っているね。	「外国から見れば、どれに力を入れたら近代化したと納得するかな。」と判断を求める問いを設けることで、立場を変えて考えさせ、政府の政策と外国との関係の変化を関連付けて考えられるようにする。 「国民はこれで満足したかな。」と問うことで立場を変えて話し合わせることで、次の時代の課題を考えられるようにする。
ひろげ深める	⑩世界の国々と対等な関係になるために有効だった日本の取組と新たな課題をまとめよう。	学習した出来事や人物を関係図にまとめよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・憲法の制定や国会を設立することが、陸奥宗光が領事裁判権の改正の交渉をする際に上手くいった一因となった。 ・戦争によって日本の軍勢力を世界に示すことができ、小村寿太郎が条約改正の交渉をする際に役立った。 	出てきた意見を、観点ごとに分類・整理して板書することで、学習の見通しを立てることができるようにする。

6 本時の指導について

本時のポイント	条約改正の実現において、明治政府が行った政策をもとに、さらに取り組むべきことを話し合わせるにより、多角的な見方や考え方を働かせ、これから調べることについて整理し学習の計画を立てることができるか。
----------------	---

(1) 本時の目標

条約改正の実現において、明治政府が行った政策をもとに、さらに取り組むべきことを話し合わせるにより、根拠をもって自分の考えを主張するとともに、これからの学習の方向性を考えることができる。

(2) 本時の展開

…本時のめあて …子どもの意識 …教師の問いかけ・働きかけ は資料

子どもの意識の流れ	学習活動及び◇指導・支援 ◆評価									
<p>ノルマントン号事件ではたくさんの日本人が亡くなってしまったが、外国人の船長は軽い罪で許された。条約改正をしなければいけない。</p> <p style="text-align: right;">■ノルマントン号事件の風刺画 ■条約改正までの年表</p> <p>明治政府が行ってきた政策にはどんなものがあったかな。</p> <p>・五箇条の御誓文・徴兵令・地租改正・学制 ・版籍奉還・殖産興業・鉄道・生活の西洋化 など</p> <p style="text-align: right;">■明治政府の取組をまとめたもの</p> <p>これだけのことをやってきたのにまだ日本は近代化したと認められなかった。ところが年表を見ると約50年後には条約改正を達成できていますね。</p> <p>条約改正は、どのようにして実現されたのか予想し、学習の計画を立てよう。</p> <p>条約改正を実現するために、日本はどんなことに一番力を入れたのだろう。【判断を求める問い】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <p>・国会を開いて、国民の声が政治に生かされるようにすることで、近代国家の仲間入りができるんじゃないかな。</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>・外国に負けない軍隊を整えて、外国と戦争になっても植民地にされないような強い力をもつべきだよ。</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>・生糸の他に機械なども作れるようにし、輸出することによって、経済を豊かにしたり、技術を高めたりできるよ。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>・就学率をあげて教育を日本中に広めることで、豊かな文明国家だとアピールしたんじゃないかな。</p> </td> <td> <p>・平等な社会を実現することで、差別がなくなり、様々な人が活躍する豊かな国を作ることができるよ。</p> </td> <td> <p>・しっかりと税金を集めることで、軍隊の装備を整えたり、人々のために使ったりすることができるよ。</p> </td> </tr> </table> <p>出てきた予想を分類しよう。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <p>【A】政治 明治政府は、さらにどのような政治の改革を行ったのかな。</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>【B】外国との戦争 外国と戦争をすることでどのような影響があったのかな。</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p>【C】技術・経済 産業や科学技術はどのように発展していったのかな。</p> </td> </tr> </table> <p>調べ方を考えよう。</p> <p>教科書や資料集、タブレットを使って調べてみよう。</p> <p>今日の学習を振り返って、自分の考えを書こう。</p>	<p>・国会を開いて、国民の声が政治に生かされるようにすることで、近代国家の仲間入りができるんじゃないかな。</p>	<p>・外国に負けない軍隊を整えて、外国と戦争になっても植民地にされないような強い力をもつべきだよ。</p>	<p>・生糸の他に機械なども作れるようにし、輸出することによって、経済を豊かにしたり、技術を高めたりできるよ。</p>	<p>・就学率をあげて教育を日本中に広めることで、豊かな文明国家だとアピールしたんじゃないかな。</p>	<p>・平等な社会を実現することで、差別がなくなり、様々な人が活躍する豊かな国を作ることができるよ。</p>	<p>・しっかりと税金を集めることで、軍隊の装備を整えたり、人々のために使ったりすることができるよ。</p>	<p>【A】政治 明治政府は、さらにどのような政治の改革を行ったのかな。</p>	<p>【B】外国との戦争 外国と戦争をすることでどのような影響があったのかな。</p>	<p>【C】技術・経済 産業や科学技術はどのように発展していったのかな。</p>	<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 ⑤ ◇ 明治政府は様々な政策を行ってきたが、条約改正には至らなかったことを想起させる。</p> <p>2 本時のめあてを確認し、日本はどのようにして条約改正を実現させたのか、予想する。 ②⑤ ◇ これまで学んできた明治政府の政策や年表を掲示することにより、根拠をもとに自分の考えを主張できるようにする。 ◇ 班で集まり、意見を交流することで、考えを深められるようにする。 ◇ 意見を交流する中で、意見を比較させたり、関連させたりするよう促すことで、意見を統合できるようにする。</p> <p>3 話し合ったことをもとに、学習計画を立て、調べ方を考える。 ⑤ ◇ 子どもから出た考えを分類することにより、学習計画を立てられるようにする。</p> <p>4 本時の学習を振り返る。 ⑩ ◇ 振り返りの観点や、キーワードを提示することで、焦点化して自分の考えをまとめられるようにする。 ◆ 明治政府が行った改革や年表をもとにして、条約改正を実現させるためにはどのような取組をすればよいかについて、自分の考えを表現している。 (思・判・表) 【発表・ワークシート】</p>
<p>・国会を開いて、国民の声が政治に生かされるようにすることで、近代国家の仲間入りができるんじゃないかな。</p>	<p>・外国に負けない軍隊を整えて、外国と戦争になっても植民地にされないような強い力をもつべきだよ。</p>	<p>・生糸の他に機械なども作れるようにし、輸出することによって、経済を豊かにしたり、技術を高めたりできるよ。</p>								
<p>・就学率をあげて教育を日本中に広めることで、豊かな文明国家だとアピールしたんじゃないかな。</p>	<p>・平等な社会を実現することで、差別がなくなり、様々な人が活躍する豊かな国を作ることができるよ。</p>	<p>・しっかりと税金を集めることで、軍隊の装備を整えたり、人々のために使ったりすることができるよ。</p>								
<p>【A】政治 明治政府は、さらにどのような政治の改革を行ったのかな。</p>	<p>【B】外国との戦争 外国と戦争をすることでどのような影響があったのかな。</p>	<p>【C】技術・経済 産業や科学技術はどのように発展していったのかな。</p>								